

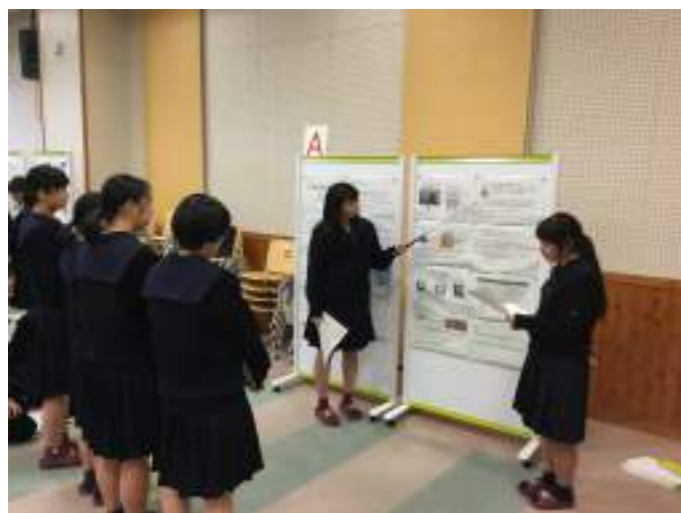
Jゼミ成果発表会が行われました！ 1月21日(火)

●1年を通して行ってきた研究成果を多くの方に見ていただきました！

4月にグループが決まってから、自分たちでテーマを設定して資料にあたり、分析を通して独自の結論を導き出そうと努力してきました。その研究の集大成が2時間半にわたって発表されました。生徒たちは7分の発表と3分の質疑応答を計10回行い、他クラスの生徒や下級生だけでなく、中学生や外部の先生方からも質問や助言をいただきました。はじめは緊張して早口になっていた生徒たちですが、次第に発表にも慣れていき、どう工夫すればより伝わるのか、短い休み時間に協議して作戦を練る姿も見られました。

●差し棒を用いて図を示したり、画用紙に絵や文字を書いて紙芝居のように提示するなど、発表の仕方にも工夫が凝らされています！

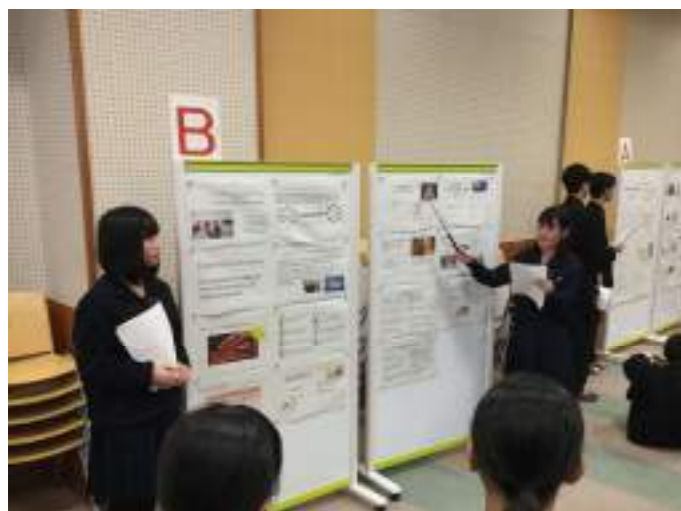
国語1:「日本の文字の変遷」



国語2:「和歌は廃れてしまうのか」



英語1:「The difference in love between American and Japanese」



英語2:「Which kind of English should we learn and how is “Japanglish” received by native speakers?」



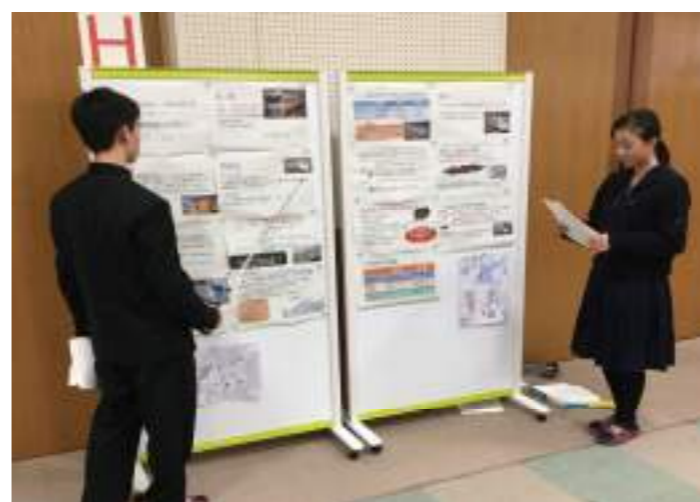
英語3:「大学での第2外国語におすすめの言語とは？」



地歴公民1:「私達が考えるキャッシュレスの未来」



地歴公民2:「北陸新幹線は必要か？」



地歴公民3:「高校生の住みたいまち」



●来週のNSH課題研究合同発表会に向けて、
研究をよりよいものにしていきます！

発表終了後、中川校長より講評をいただきました。「プレゼンテーションでは伝えたいことをきちんと伝える事が大切。メリハリをつけ、これを伝えたいんだという所がどうやったらより伝わるか考えていこう。」というお話に、生徒たちは来週の発表会への意欲を更に高めたようです。

また、閉会式では各班の班長による反省や決意も述べられました。「多くの質問をもらえたが、準備不足もあって答えられず悔しい」「班の中で情報交換することを大切にしていきたい」「ポスターの見やすさだけでなく、話し方にも工夫が必要」と話す生徒たちの姿を見て、来週の発表会がより充実したものになると感じています。



★「人文科学コース」今後の予定★

◎1月28日(火) NSH課題研究合同発表会